

《学校教育目標 思いやりの輪を広げ 本気で楽しく 元気に学ぼう》「修了式 号」



かけはし

大仙市立西仙北小学校 学校報 平成30年度 第50号 (2019.3.20)



「はばたく 春」



修了式

20日(水)



平成30年度の学校生活が今日で終わりました。
修了式で、学級の代表者に「修了証」を渡しました。
どの子ども、ぐんと成長した一年間でした。校長の修了式辞の一説です。

【こころ】(おもいやり)

やさしい言葉遣いをして、友だちをたくさん誘って遊んだので、なかよしがふえた人。
司会話を聞いてずっと静かになり、思いやりいっぱい表れた「6年生ありがとう集会」

【からだ】

給食の好き嫌いが少なくなって、毎日おいしく食べ、体調を崩すことがなくなってきた人。
少し勇気を出してスキーを滑ったことが自信となって、体育が得意になった人。

【まなび】

文字をていねいに書くことを心がけ、一人勉強ノートの書き方を自分で工夫してきたので、テストの点数が上がったと自覚してきている人。
体育の技能の上達と同じように、勉強のコツをつかんで、どんどんわかるようになってきた人。

卒業式でも、1～5年生の「呼びかけ」や「校歌などの歌声」が素晴らしく、感動を呼びました。各学年で培った(つちかった)力の表れ、卒業生を送り出す温かな心の表れだとうれしくなりました。

さて、明日から14日間の春休みになります。だらだらと春休みを過ごすのではなく、次へレベルアップするための準備をしてほしいと思います。

特に勉強では、自分の一人勉強を続けてほしいものです。

「できること・分かっていることを写すのではなく、自分が分かっていないことを知り、苦手だと思ふことをやることで、今の学年で身に付けた力を落とさずに、4月からの新しい勉強がよくわかるための準備をしておいてほしい。」と、修了式で、子どもたちに話しました。

(例えば、面積の出し方の復習をする・地図記号をまとめる・習った漢字を文で使う…)

春が来て、歩道の地面に明るい日がさす。(2年生の漢字練習から:8文字漢字です。)

事故のない春休みを過ごし、4月4日(木)平成31年度の始業式に、さらに自信をもって一つ進級した姿を見せてもらいたいと願っています。

おねがい : 春休み中に変化がありましたら、学校に連絡をお願いします。



※ 裏面に、卒業式の写真を載せてあります。ご覧ください。※



卒業式の様子から



卒業生「入場」



卒業証書授与



卒業生と在校生の「呼びかけ」



卒業生「退場」



6竹「集合写真」



フラワー「全員集合」



在校生の「エール」



校内で「見送り」